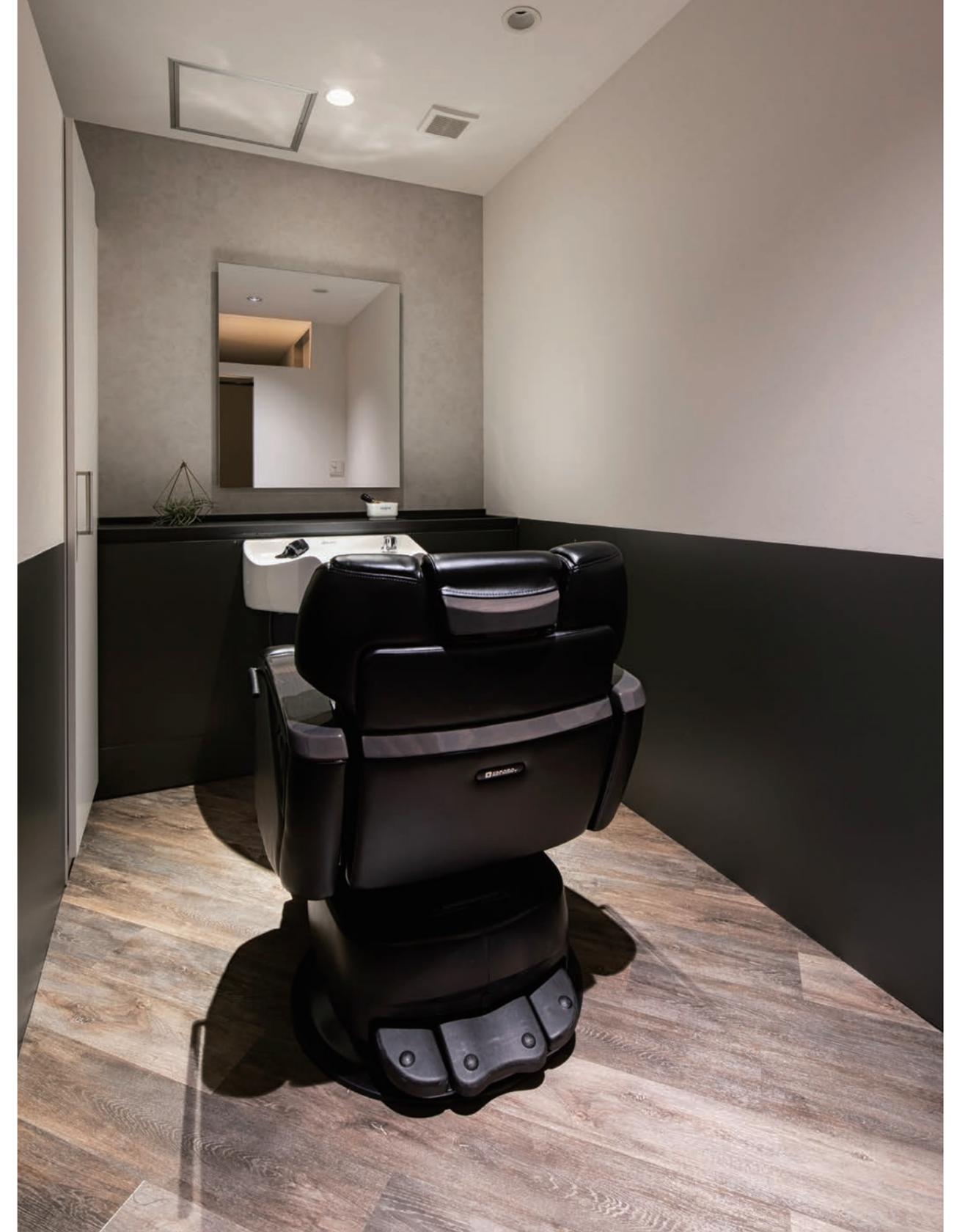




ページ系で統一された店内は落ちつける配色だ



通路



腰板と床材は濃色でメリハリをつけた個室

全席個室の洗練された落ち着き空間

ビジネスマンがターゲット

東京江東区にある「PORTE HOMME」(佐藤純オーナー)は東京メトロ東西線・木場駅と東陽町駅の間にあり、どちらの駅からも徒歩6〜7分である。東陽町は会社やオフィスビルが多く、木場は飲食店や住宅が多い。また、東西線は都心と本で結ばれており、アクセスの高い地域である。

この地を選んだ理由は佐藤オーナーのメインターゲットがビジネスマンであり、自分の住まい(押し)にも近いところだったからだという。

店名の「PORTE HOMME」とは直訳すると「男性の扉」で、男性の店だということを示している。また、男性の店だということを示している。また、男性の店だということを示している。

前店での経験を活かす

佐藤オーナーは、店長をしていたサロンをやめて独立したのだが、店長時代に出店を2回、店舗拡張を1回、任された経験があり、自分のサロンを計画する上でそれが非常に役に立ち、自分の理想とする店舗「PORTE HOMME」ができた。

特徴は、路面店で全席が個室となっている。ライトは調光ができるようにした。店長時代の新築サロンは1店が地下、もう1店はビルの50階にあり、両店とも外が見えなかったことから、路面店に憧れていた。今回、路面店にして、太陽を浴び外の気配を感じられることが想像以上によく、路面店にして本

PORTE HOMME (ホルテ オム)

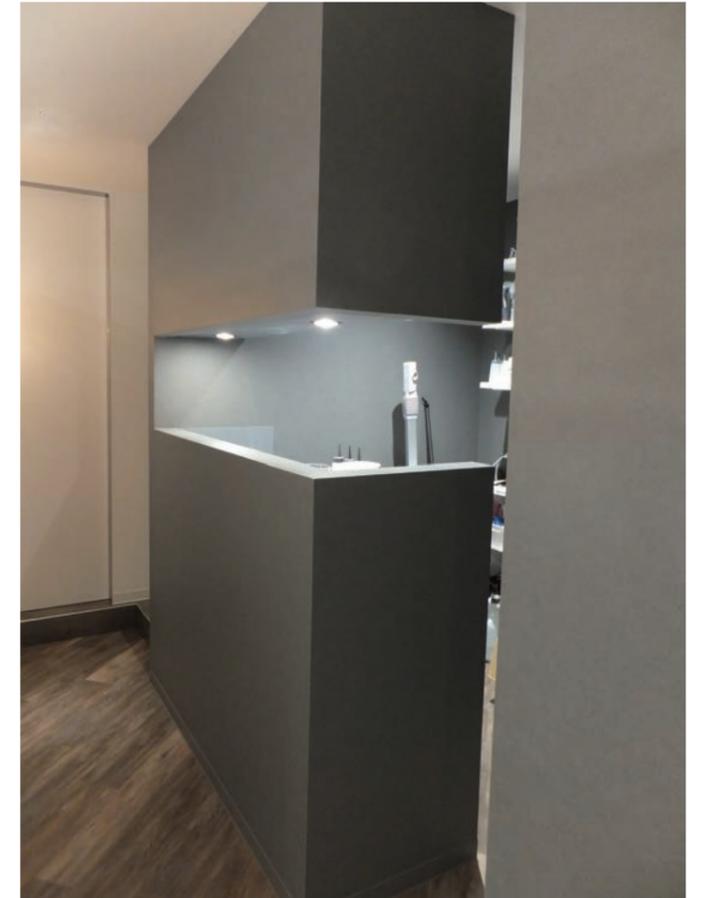
経営者/佐藤 純
〒135-0016 東京都江東区東陽5丁目17-9
マルセイビル102
TEL.03-6666-3606
<http://portehomme.com>



店内の雰囲気が伝わる開放的な外装



客待ち椅子も床面との調和を意識した



中間をカットすることで機能面が充実するディスプレイ



客待ちの壁に取り付けた小さなサインポール。手作りとのこと



佐藤オーナー

舗を替えるだけでなく、仕事自体をやめてしまう人が多いのですが、こちら側が何か変化することでやめるということができるだけ少なくしたいと思っています。例えば1カ月以上、海外に行きたいとか、別なこともしたいから辞めるスタッフもいると思います。どちらでもできるよう、サポートやそのような人の受け皿になりたいのです。お昼ご飯も食べないで、空いている時間はトレーニングが当たり前というのでは、時代にマッチしていません」と話す。

また、働きやすい環境にすれば、スタッフが増え、お客さまも増え、キャパが足りずに店舗が増えると考えており、スタッフをいい環境で迎えられるのが今の目標とのこと。

長期休暇、副業OK

スタッフ一人ひとりの働きやすさの追求や、要望に応えられるように固定概念を外した取り組みをしている。

佐藤オーナーは「この業界は働く店

当に良かったと実感しているという。全席ゆったりとした個室にしたのも前店の経験からで、個室はお客さまがよりリラックスでき、カウンセリングもやすかったから。

「予約制」もやりたかったことの一つで、ネット予約を勧めている。お客さまの時間はそのお客さまに専念したいことから、電話予約にすると、お客さまを待たせてしまい、スタッフの負担にもなる。

店内の色合いやデザインも流行のバーバーストではなく、長く滞在しても、飽きのこないものにした。

来店客は主にビジネスマンだが、大学生も多い。理容店と気づかずに予約して来店し、「顔も剃れるの?」と聞かれる。顔剃りを気に入ってもらえれば、リピーターになってもうれしく、大学生の来店が多いのは想定外だったとのこと。また、これまで都心の職場近くに行っていたがテレワークになって、家の近くを探して来店する人も増えている。近隣に昔ながらの理容室は結構あるが、ネット予約できる店舗が少ないのだという。

スタッフ一人ひとりの働きやすさの追求や、要望に応えられるように固定概念を外した取り組みをしている。

佐藤オーナーは「この業界は働く店

data
 改装年月/2021年6月
 面積/40㎡
 椅子台数/3台
 設計・施工/タカラスペースデザイン株式会社
 タカラベルモント株式会社
 営業時間/平日10:00~19:00 祝祭日10:00~18:00
 おもな客層/大学生やビジネスマン
 理容料金/カット6050円~、カラー3300円~、パーマ6600円~
 ヘッドスパ2750円~、レディスシェービング4400円